



条例の改正と主な意見



乳幼児及び義務教育就学児の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例

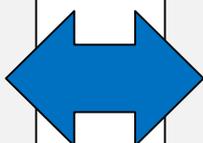
義務教育医療費のうち小学校1～3年生までの所得制限を撤廃

賛成

義務教育就学児の医療費助成の小学1～3年生までの所得制限を撤廃するもので、調布市子ども条例にも「子どもは調布の宝、未来への希望」とあるとおり、子どもが安心して医療を受けられ健やかに育つことができるように、都内23区や近隣市のように中学3年までの、さらなる拡充の努力を求める。

反対

財源不足を考慮し、今後1年間で5千万円もの税金が使われ続けることに慎重になるべき。6人に1人といわれる子どもの貧困では生活課題が山積。子ども若者総合支援事業の拡充は評価できるが、アウトリーチ等具体的な対策も急務。親の収入に連動した学力格差問題など、子どもの貧困対策優先性も踏まえて議論が必要。



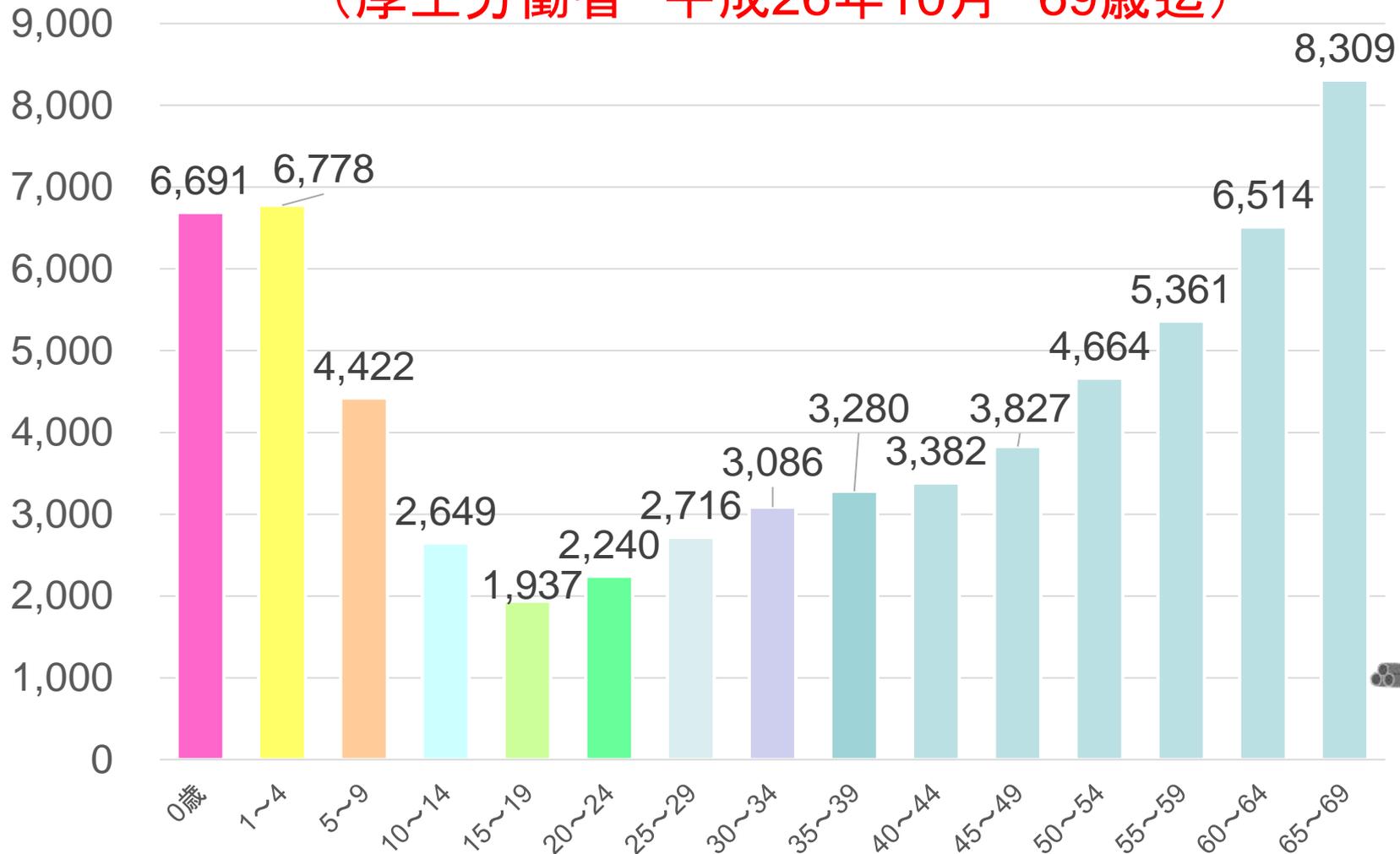
賛成多数により可決(10月より施行)



条例改正の経過と事業見込み

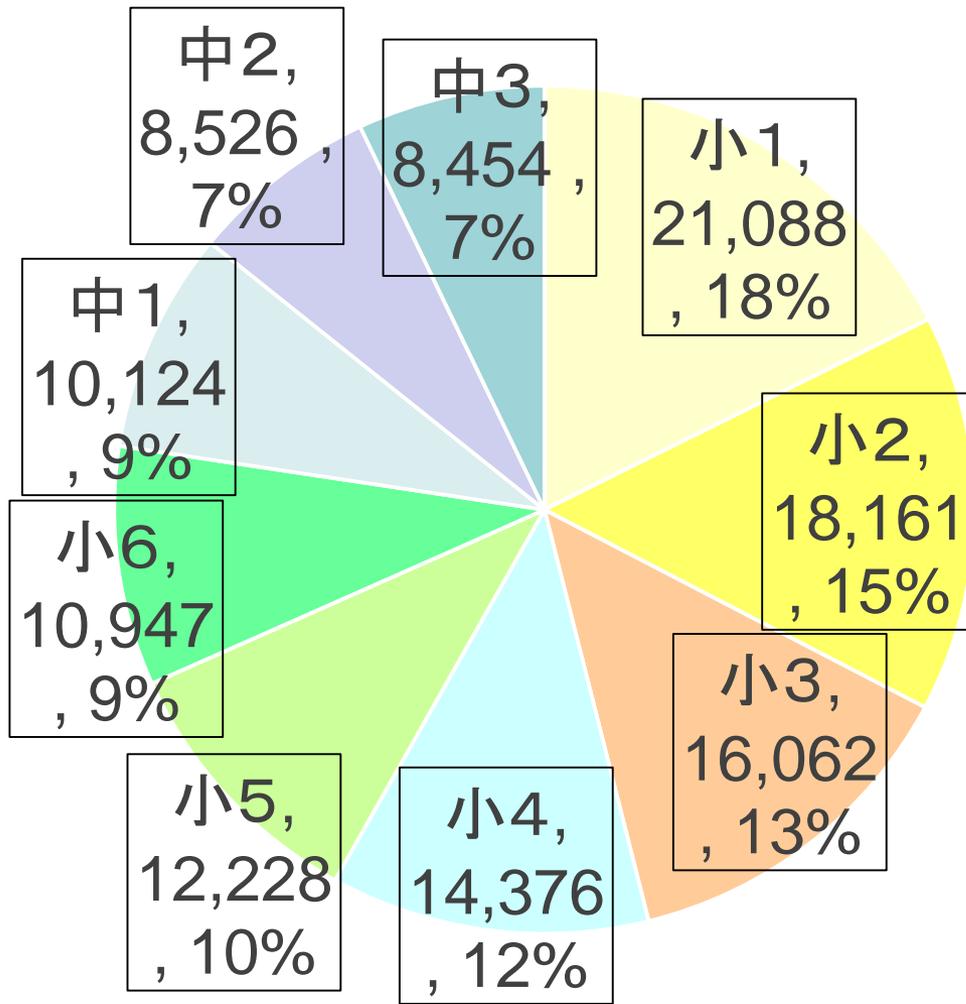
年齢別受療率 外来受療（人口10万対）

（厚生労働省 平成26年10月 69歳迄）

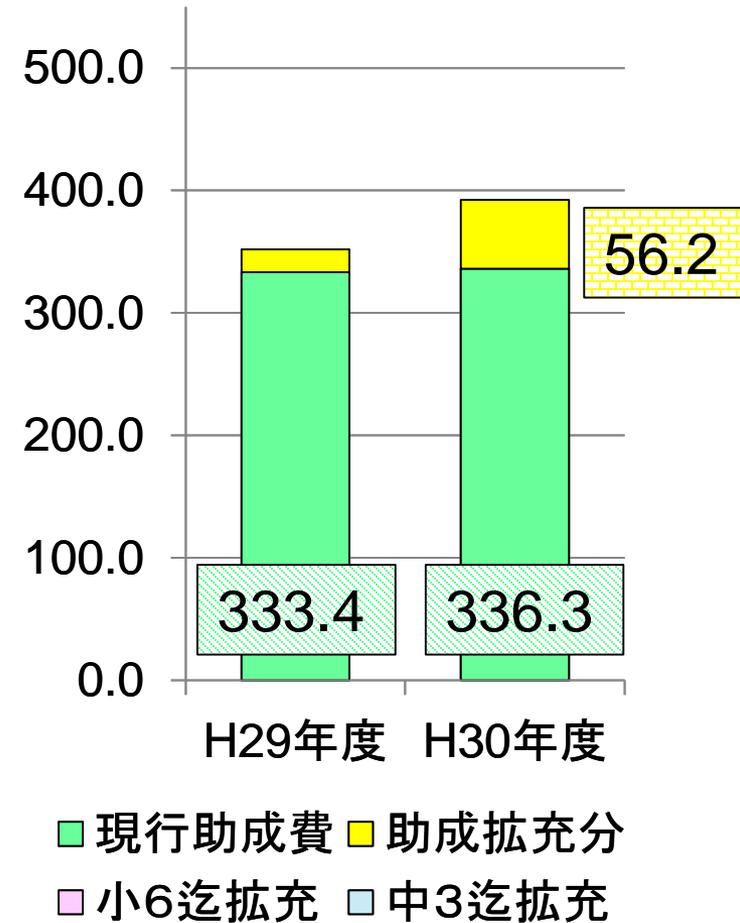


条例改正の経過と事業見込み

義務教育就学児医療費助成制度
年間助成件数(平成27年請求分)

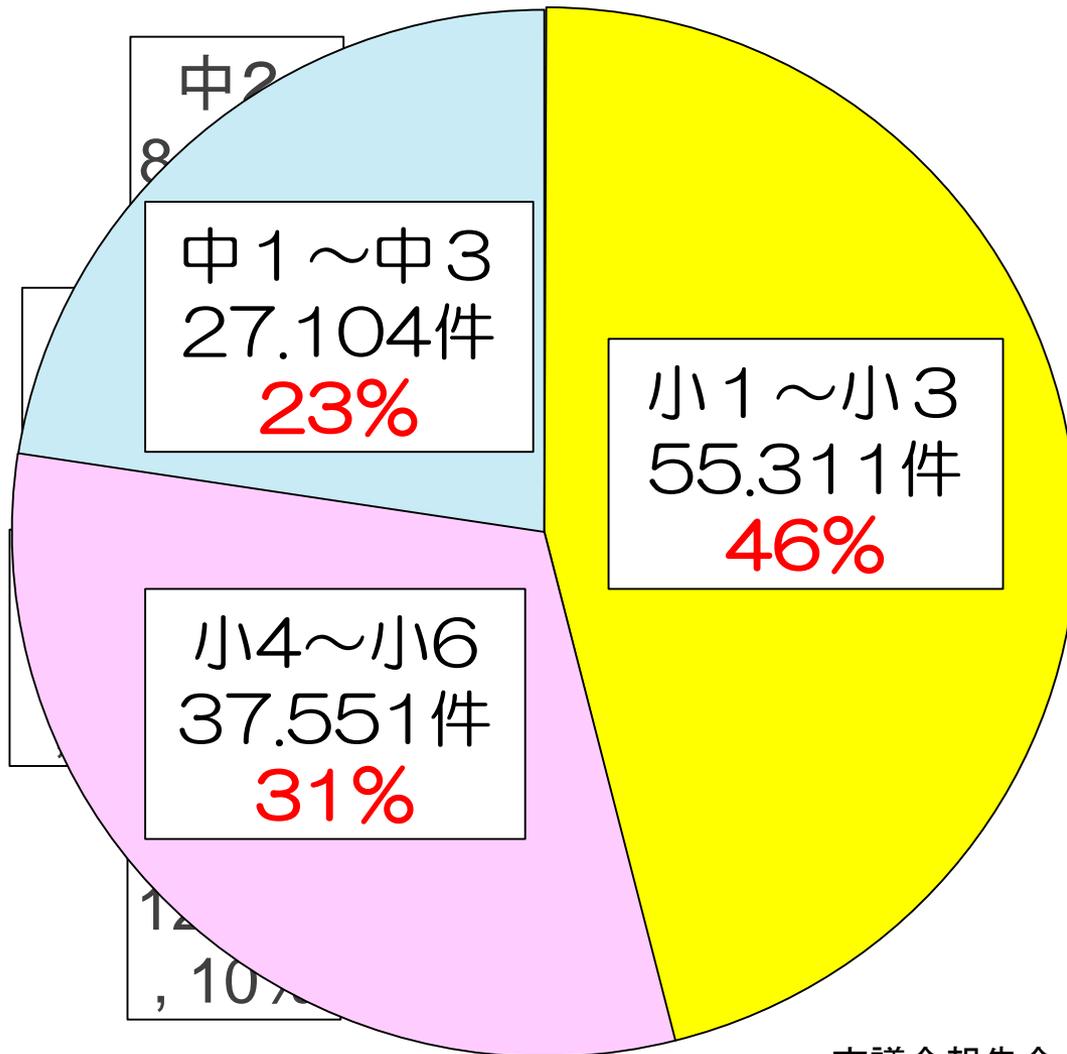


所得制限を撤廃した場合
事業費の見込(百万円)

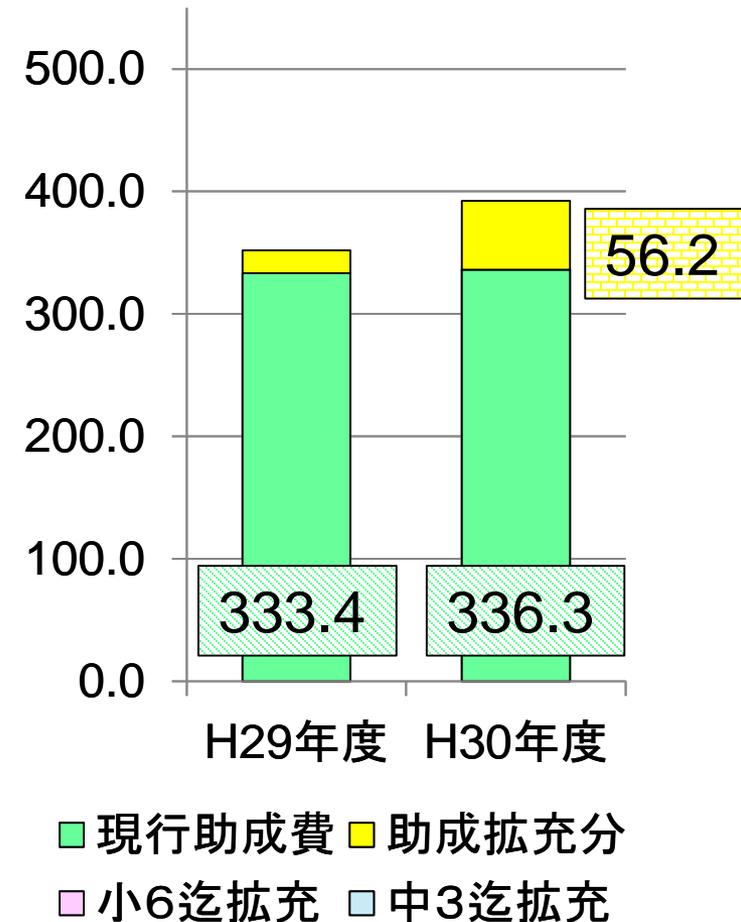


条例改正の経過と事業見込み

義務教育就学児医療費助成制度
年間助成件数(平成27年請求分)



所得制限を撤廃した場合
事業費の見込(百万円)



東京都の他区市町の現況

13 東京都

中学3年生まで医療費の
所得制限がない市町村

武蔵野市、府中市、西東京市、青
梅市、福生市、羽村市、日の出町
、奥多摩町の6市2町と23区

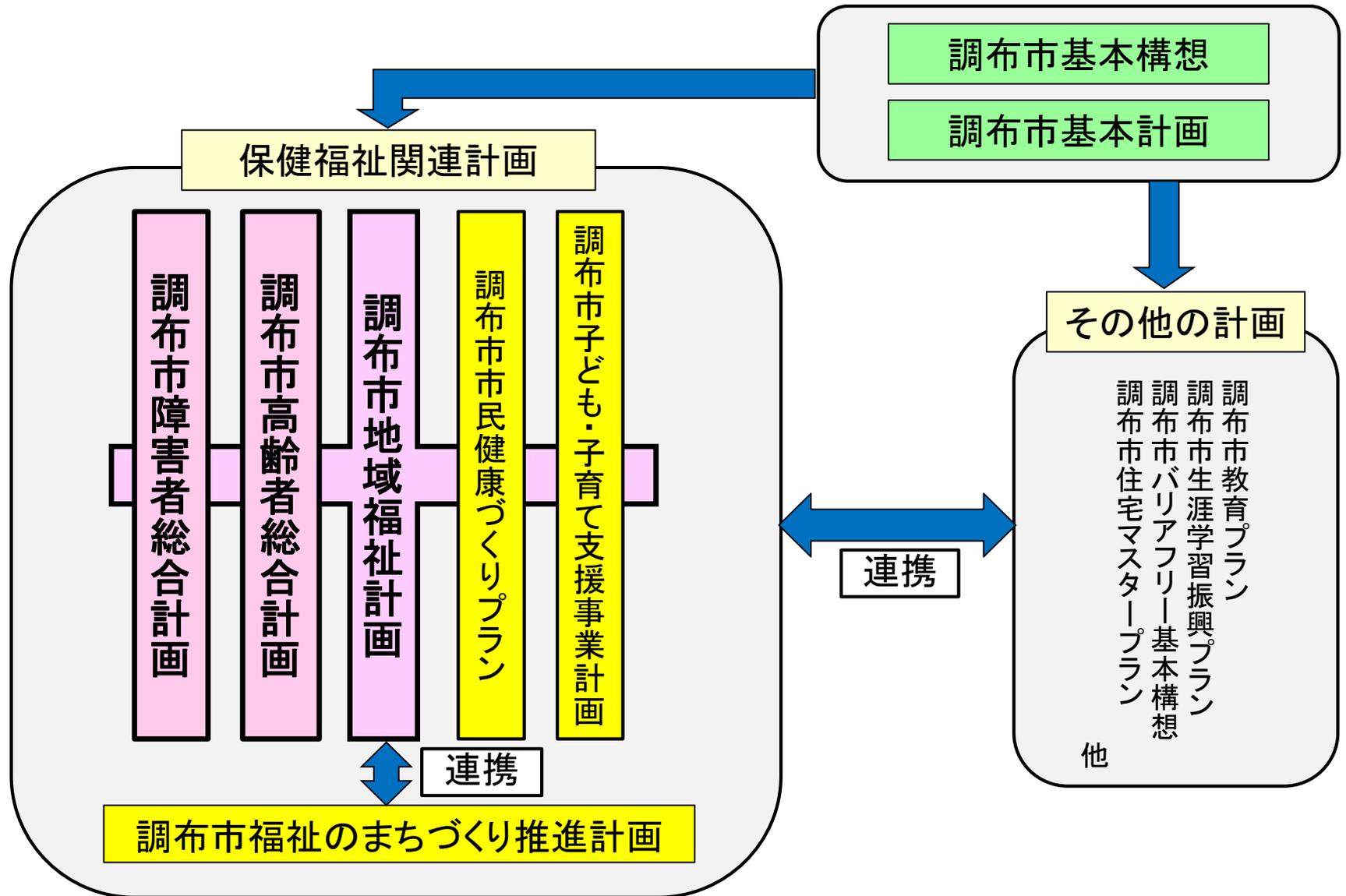
加えて200円の自己
負担もない市町村

高校3年生まですべ
て医療費は無料
千代田区、北区

武蔵野市、府中市、日の出町
、奥多摩町、大島町、八丈町
の2市4町と23区

小笠原諸島 伊豆諸島

平成29年度 福祉3計画の改定



福祉計画の概要

調布市地域福祉計画

公的な福祉サービスの隙間を埋めるものとして、市民相互の助け合い・支え合いの力、「住み慣れた地域でも誰もが安心して暮らせるよう、市民が主役で進める取り組み」「地域における助け合いの仕組み」が地域福祉です。そうした取り組みを構築するための調布市地域福祉計画

調布市高齢者総合計画

高齢者にとって住みよいまちづくりを目指し、介護保険サービスのみならず、市独自の高齢者向けサービスも含め、あらゆる状態の高齢者を対象とした総合的な内容の調布市高齢者福祉計画

調布市障害者総合計画

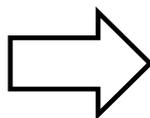
市の障害者施策の基本的な考え方や方向性を定めた障害者計画(障害者基本法第11条第3項)及び障害者福祉サービスの目標数値や提供体制の確保の方策を定めた障害者福祉計画を1つにした、調布市障害者総合計画

福祉計画への要望

調布市地域福祉計画

市議会 厚生委員から

地域福祉コーディネーターの増員
地域包括を含む福祉圏域の見直し

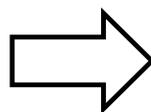


調布市から

現在の4名で不足と認識、検討中
10地域にて展開するも今後は検討

調布市高齢者総合計画

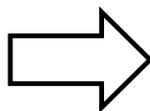
相談体制の複雑多岐になっている
中ワンストップで解決できる体制を
認知症初期集中チームの設置は



各課の切り分け対応から一体的に
相談する中で連携する体制に
認知症連絡会議にて検討する

調布市障害者総合計画

グループホーム・作業所の経営
ネットワークの充実
障害者差別解消法への対応



引き続き実態を把握し努力する
合理的配慮を進める

今後の課題

認可保育園と認証保育園の保育料
格差是正について

福祉3計画の策定過程での調査と
十分な検討の推進

地域で安心して子育て・老後を過
ごせる地域包括システムの構築



ご清聴ありがとうございました。



厚生委員一同

市議会報告会

